

## 新しいおうち あそびにきてね。



### \*ゴム3社とPRで連携強化

- \* 市役所の組織改正
- \* 市役所の窓口を臨時開庁
- \* くるめ学生通信

鳥類センターのケヅメリクガメの新しい家が完成。2月16日にお披露目されました。本来暑い場所に生息するカメ。冬はバックヤードで過ごしていました。暖房付きの家のおかげで1年中皆さんに見てもらえるようになりました。

記事は2月20日時点で制作しています。掲載している催しが新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期になる場合があります。市ホームページ、または問い合わせ先で確認してください



社 2020  
04-11-11

久留米の歴史秘話・ゴム3社がPRに動き出す

# ゴム産業のルーツにドイツさん

第1次世界大戦当時、久留米に収容されていたドイツ兵捕虜は、西欧の工業技術などを伝え、産業の近代化に重要な役割を果たしました。久留米市はゴム3社と連携し、歴史を生かしたPRを進めます。



## 礎築いた2人の捕虜

今から100年前、現在の国分町に国内初で最大規模のドイツ兵俘虜収容所がありました。地域とのさまざまな交流があり、市民は親しみを込めて「ドイツさん」と呼んでいました。当時、日本はドイツ兵が持つヨーロッパの進んだ技術や知識を、国内産業の近代化に役立てようと、工場などへの勤務を許可。月給は24円で、当時の小学校の先生たちと同程度でした。大正12（1923）年、捕虜の一人パウル・ヒルシュベルグさんは、解放後に、日本足袋（現アサヒシューズ）に入社。ゴム技師長として、地下足袋、ゴム靴などのゴム製品の配合研究、作業能率研究を担っていました。

した。昭和4（1929）年、同社が自動車タイヤ製造に乗り出したとき、タイヤ部のメンバー20人に選ばれ、ゴム配合関係を担当しました。タイヤのブランド名を「ブリッチストーン」に決める時には、社長の石橋正二郎氏との話し合いに加わるなど、ブリチストンの創業にも関わりました。



右から大久保勉市長、ブリチストーン入江智祐久留米工場長、ムーンスター井田祥一副社長、アサヒシューズ谷川晃一管理本部長

久留米競輪場の駐車場そばにあるドイツ兵俘虜慰霊石碑。ドイツ語で刻まれている石碑を説明する小澤さん



## ゴム3社が歴史を継承

ドイツさんの功績を多くの人に知ってもらうため、アサヒシューズ、ブリチストーン、ムーンスターのゴム3社と市が動き出しました。2月7日、市はゴム産業とドイツさんの歴史を解説したパネルを贈呈。各社は工場や関係施設に展示し、見学者などにドイツさんと久留米の深い関わりを語り継いでいきます。

市ホームページ  
週刊「ドイツさん  
と久留米」へ  
詳しくは  
QRコード



## 「ロースハム」もドイツさんから 文化財保護課 小澤太郎さん

「ドイツさんと久留米」の連載で、過去の文献を調べると新たに分かった事実もありました。皆さんご存じの「ロースハム」。実は日本で生まれたハムで、しかも生みの親は久留米の収容所にいたドイツさん。畜産業が発達していなかった日本で、豚のもも肉の

ハムを作るのは難しく、高価なものになってしまっ。そこで、廃棄されていた背肉とロースに目をつけロール状にしてロースハムを作ったそうです。まだまだ知られていないドイツさんとの物語を、これからも掘り起こしていきたいと思ひます。

## 市役所の組織改正

# 新たに2課が誕生

市役所の組織を一部改正します。実施日は4月1日㈪です。

## 調整部門を効率化

組織の簡素化・効率化を進めるために、全庁調整を行う部門の小規模な課を統合します。

- 【総合政策課】▼総合政策課と広域行政推進課を統合し「総合政策課」▼広報戦略課とシティプロモーション課を統合し「広報戦略課」。「移住定住促進センター」は同課内室へ
- 【総務部】▼行財政改革推進課と人材育成課を統合し「行財政改革推進課」

## 農業都市の魅力発信

久留米産農産物の販売力強化や道の駅くるめの機能向上など、農業の魅力発信を強化するために農政部を再編します。

- 【農政部】▼農政課の農産物のブランド化に関する業務と、みどりの里づくり推進課の花や苗木、植木の振興に関する業務などを集約し「農業の魅力促進課」を新設▼みどりの里づくり推



## 教育ICTを推進

進課の森林・林業に関する業務を農村整備課に集約し「農村森林整備課」に名称変更▼みどりの里づくり推進課を両課に統合

学校現場のICT化などを進めるため、また、学校での人権・同和教育の一体的な指導・支援のため、教育部を再編します。

- 【教育部】▼学校教育課の学習用コンピュータの導入事務と、教育センターの学校情報化の総括事務などを集約し「教育ICT推進課」を新設▼学校教育課と人権・同和教育課を統合し「学校教育課」
- ◎人事厚生課（☎0942・309056、FAX0942・309706）

# 市役所の窓口を臨時開庁します

3月28日(土)、29日(日)、4月4日(土)、5日(日) 9時～12時30分

手続きに必要な物は、問い合わせ先に確認してください。他の機関に問い合わせなどが必要な手続きは受け付けできません。3月30日(月)から4月3日(木)までは、19時まで受付時間を延長します。

1月からマイナンバーカードを使って、全国のコンビニで住民票の写しなどを取れるサービスを開始しました。



主な取り扱い業務	問い合わせ先
住民異動届、住民票の写し、戸籍証明書、印鑑登録、印鑑登録証明書	市民課 ☎ 30・9027 FAX 30・9758
市税に関する証明書	税収納推進課 ☎ 30・9005 FAX 30・9753
市税の納付・納付相談	☎ 30・9006
児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当	家庭子ども相談課 ☎ 30・9066 FAX 30・9718
国民健康保険の資格取得・喪失届	健康保険課 ☎ 30・9029 FAX 30・9751
国民健康保険料の納付・納付相談	☎ 30・9031
国民年金の加入届、免除等申請	医療・年金課 ☎ 30・9032 FAX 30・9107
子ども・障害者・ひとり親家庭等医療	☎ 30・9034
母子健康手帳、転入してきた妊婦・乳幼児への健診・予防接種などの案内	こども子育てサポートセンター ☎ 30・9302 FAX 30・9718
就学援助	学校保健課 ☎ 30・9273 FAX 30・9719



メイン会場の角打ちでお気に入りの銘柄を注文する来場者

## 新企画の横丁も大にぎわい 城島酒蔵びらき

2月15日と16日、町民の森と城島・三瀬・大善寺町の七つの開放酒蔵を会場に「城島酒蔵びらき」が開かれました。延べ約9万人の来場者が訪れ、各蔵自慢の新酒を堪能しました。今年の新企画「三瀬ちよいのみ横丁」では、久留米のおつまみに合わせた各蔵の酒を提供。特設の座敷席が埋め尽くされていました。

初参加の松尾竜也さん（福岡市）は「いろんな蔵の新酒が目当て。ワインと比べても飲みやすく、とてもおいしいです」と話しました。



直前の雨でぬれたトラックで懸命にたすきをつなぐ選手たち

## 強豪国の速さを体感 ケニア選手と中学生が対決

2月16日、久留米スポーツセンター補助競技場で、ケニア選手を招いて、交流イベントが行われました。日本で活躍するケニア選手の3人と、市内の中学生の72人が1500m走のリレーで対決。1人で走るケニア選手に中学生4人1チームで競り合いました。対決後は速く走ることを聞いたり、サインをもらったりするなど、交流を深めました。

植木帆希さん（城南中2年）は、「身をもってケニア選手の速さを感じることができて良かった」と話しました。

## 市政の動き

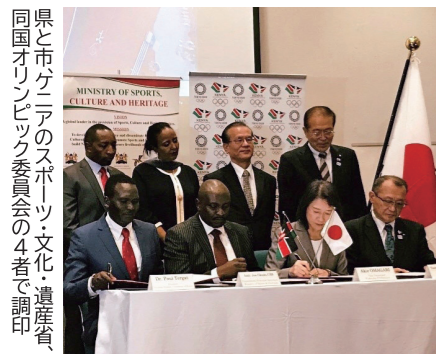
### ケニア事前キャンプ 詳細決める調印

ケニア共和国は東京2020五輪・パラリンピックの事前キャンプを久留米で行います。市と同国は、受け入れ期間や種目など詳細を取り決める確認書を交わしました。

2月13日、首都ナイロビで行われた調印式には中島年隆副市長が出席。「福岡県との連携の上、オール久留米で受け入れ準備を進めています。ケニアとの絆が一層深まることを願っています」とあいさつしました。

◎体育スポーツ課（☎0942・3009226、FAX0942・3802259）

久留米市東京オリ・パラ事前キャンプ特設サイトへ  
詳しくは、QRコード



県と市ケニアのスポーツ・文化・遺産局、同国オリ・パラ委員会の4者で調印

大学生が、久留米市の仕事取材し、発信するシリーズです

# くるめ学生通信

## 49 なぜ鳥の動物園なの？

今回の記者：久留米工業大学（4年）田中遼太さん



施設によっては柵も無く、観察できる距離の近さに驚きます。鳥たちの日常に入り込めるのは不思議な感覚です

小さい頃、遊びに行っていた鳥類センターが最近テレビで話題になっていました。そこでなぜ「鳥」なのか疑問に思い、鳥類センターの広田弘禎園長に話を聞きました。

鳥類センターはどのようなきっかけでできたのですか。

昭和27年、戦後復興のために市民の有志が動物園の設立を企画したことがきっかけでした。今の三本松公園に久留米市動物園として開園。上野動物園から当時珍しかったクジャクを譲り受け、繁殖に力を入れました。開園から10年で1000羽の繁殖に成功。「クジャクの町久留米」をうたって、全国的にも有名になり、鳥類を中心に飼育するようになりました。昭和39年、鳥類センターに名前が変わり、昭和45年に現在の中央公園に移転しました。

楽しみ方を教えてください。

現在86種、約6000頭の動物を展示し、間近で観察できます。中には現在生息数が少なくなっ

ている希少種のニジキジヤタンチヨウなどの鳥もいます。名前のプレートで生態や飼育の中で発見したことなどを紹介。鳥たちをもっと深く知ることができ、モルモットやウサギと触れ合えるコーナーも人気です。

新しい取り組みなどはありますか。

2月16日にリクガメ舎を新たにオープンしました。寒さに弱いリクガメを冬でも観察できるようにするためです。インスタグラムで鳥たちの面白情報を発信したり、クジャクのライブ映像をホームページで配信したりもしています。鳥たちの魅力をしっかり伝えて、来園してもらえそうな工夫をしています。

訪れた人に学んでほしいことはありますか。



触れ合いは動物を傷つけないよう慎重に

をした野鳥などを保護する施設でもあります。将来は、ひなを育てる親鳥の姿や保護された鳥などが見られるバックヤードツアーのようなものができるかと考えています。動物たちの姿を観察したり、実際に触れ合ったりして、命の大切さを学んでほしいですね。

いろいろな動物を街の中心地で観察できることの珍しさを再認識しました。大人になった今では、生態について深く知るといような、子どもの頃と違った角度で見学できました。これからは動物と触れ合う中で、ただかわいがるだけでなく、動物の命の重さを考えていきたいです。

◎広報戦略課（☎0942・3009119、FAX0942・3009702）



おりに掲げる紹介プレートは職員の手作り

### 市出身藤吉さんが PRアンバサダーに

2月4日、福岡県アンテナレストラン福岡華（東京都）で農産物の販路拡大を図るトップセールスを行いました。市出身で俳優の藤吉久美子さんが「くろめ農産物PRアンバサダー」に就任。野菜ソムリエの資格を持つ藤吉さんは「久留米の農産物をいただいて育った。多くの人においしさを知ってもらえるようPRに努めます」と意気込みを語りました。

◎農政課（☎0942・3009163、FAX0942・3009717）

市ホームページ「首都圏での農産物のトップセールス」へ  
詳しくは、QRコード



## 久留米シティプラザ

子どもたちと、まちと、  
文化の明日を元気にする



シティプラザのイベントや舞台裏などを紹介します。



《チクタク》©Julian Aguirre

### ゴールデンウィークはみんなで舞台を

「豊かな感性や生きる力を育むため、子どもに文化芸術に触れる劇場での体験を」。

東京 2020 五輪・パラリンピックに合わせて、「国際子ども舞台芸術・未来フェスティバル」が東京で開かれます。100 カ国以上から子どもの豊かな心の成長を願う文化芸術の専門家が集い、そこで世界中から選び抜かれた舞台作品を上演します。

海外の優れた作品を、久留米の子どもたちにも体験してほしいという思いから、プラザもこの取り組みに参加。4 作品が久留米にやってきます。言葉の無い人形劇「チクタク」や、ラテン音楽にのせたミュージカル「アナのはじめての冒険」などを上演。想像力・創造力を養い、多様性を認め合えるよう、これからもシティプラザは子どもたちにすてきな作品を届けます。詳細はシティプラザのホームページに掲載。

◎久留米シティプラザ

(☎ 0942・36・3000、FAX 0942・36・3087)

## 久留米市美術館

とき・ひと・美  
をむすぶ



市美術館のイベントや所蔵品などを紹介します。



フリデリク・ショパン《エチュードヘ長調 作品 10-8、自筆譜（製版用）》1833 年以前 NIFC

### ショパン自筆の楽譜

「エチュード」とは「練習曲」という意味です。ショパンは全部で 27 曲のエチュードを作り、中には「別れの曲」や「黒鍵」「英雄」「木枯らし」といった名前で親しまれるものもあります。練習曲というと簡単なようですが、ショパンのエチュードは演奏上の課題がたくさん盛り込まれた難曲ばかり。1833 年に 12 曲が作品 10 として出版されましたが、名ピアニスト・リストでさえ初見で弾くのは難しく、隠れて練習したのだとか。後に披露されたリストの演奏は素晴らしく、ショパンはこの作品 10 を彼に献呈しました。

写真は作品 10 の 8 番で、ショパンが書いた自筆譜です。清書ですが、少しだけ最後の手直しの跡も。ポーランドの国立ショパン研究所の博物館で保管されている貴重な楽譜や手紙が、国交樹立 100 年を記念して特別に来日しています。 【学芸員：佐々木奈美子】

◎久留米市美術館

(☎ 0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)

ショパン  
200 年の肖像

3月22日⑩まで



人権の花「ひまわり」

シリーズ

じんけんの絆

46

## パラスポーツが社会との接点

事故による脊髄損傷で下半身不随。岩崎満男さんはそこから奮起し、92年に車いすテニスのパラリンピック日本代表に。パラスポーツ(※)を通して感じる、社会に必要なことを聞きました。

### 目標をくれたパラリンピック

私は 23 歳の時にスキーで転倒して脊髄を損傷、両足にまひが残りました。もう体を動かさないと一時は絶望しましたが、パラスポーツが希望を与えてくれました。リハビリで車いすバスケットを始めて 2 年目、友人に誘われてオランダ開催のパラリンピックを見に行きました。障害を感じさせず、純粋に競技に打ち込む姿に衝撃を受け、「ここに立ちたい」と目標を持ってたんです。それから本格的に練習に励み、東京代表や強化指定選手へとステップアップ。その後、車いすテニスに転向し、正式種目になった 92 年バルセロナ大会で日本代表に。パラスポーツは私と社会の接点になってくれました。

### 配慮でなく排除

パラスポーツは誰でも参加できるのに、実生活では障害があると参加できない場面が多い。違いは配慮がルールとなっているかどうか。まだ社会全体として、配慮の意識が根付いていない

いのだと思います。

例えば、「危ないから横で見ている」と言われることがあります。障害だけを理由に参加できないのはあまりにつらい。人はトラブルなども含め、いろんな経験から生きる力を学びます。本人の意思を無視した配慮は、目標設定や成長の機会を奪ってしまうのです。これは排除と言わざるを得ず、社会の責任だと思っています。本人が選択できるように、可能な範囲で条件を整えるのが合理的配慮。これは、外国人や高齢者に対しても同じで、誰にでも当てはまること。誰にも優しい社会が共生社会というものですよね。

### 触れて変わる意識

パラリンピックをきっかけに、東京では施設のバリアフリー化が進んでいます。併せて「心のバリアフリー」も大事で、パラスポーツは良い接点になると思います。数年前、市内の総合型地域スポーツクラブにパラスポーツの教室ができ、私もそこに関わっています。そこは、障害の無い子どもたちが「人はそれぞれに違いがある」ことを感じられる場。じかに接すると意識が変わり、気付かなかった部分に気付くようになるのです。

私はこれからも、パラスポーツに多くの人に関われる仕組みをつくっていきます。今、社会に足りないものを感じる機会を増やしたいから。まずは今年の東京パラリンピック。多くの人に楽しんでほしいですね。

◎障害者福祉課

(☎ 0942・30・9035、FAX 0942・30・9752)

昭和30(1955)年生まれ。西町在住。日本車いすテニス協会理事・副会長。



※広く障害者スポーツを表す言葉。「parallel-sports (もう一つのスポーツ)」という意味も持っています



## みづま総合体育館

☎ 65・1115、FAX 65・1160  
✉ miduma@shinko-sports.com

### ジュニア硬式テニス体験

■3月22日(日) 13時～14時、14時30分～15時30分。雨天時は3月29日(日) ■三瀨農村運動広場テニスコート ■対象小学1年生～3年生 ■料金 500円 ■定員各4人・先着順

### 運動能力向上教室体験

■3月27日(金) 17時10分～18時20分・小学1年生～3年生、18時30分～19時40分・小学4年生～6年生 ■料金無料 ■定員各25人・先着順



いずれも申込期間は3月8日(日)9時～14日(出)。

## 田主丸図書館

☎ 0943・73・4031  
FAX 0943・74・4041

### たがやす図書館 農業講演会

■3月15日(日) 10時30分～12時 ■内容講演「野菜・花作りのコツ」(講師＝農山漁村文化協会・佐藤圭氏)、DVD上映会。質疑応答あり ■料金無料 ■定員50人・当日先着順

## 城島げんきかん

☎ 62・2122、FAX 62・2148  
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

### 4月開講教室

【3カ月コース】 ■内容筋力向上運動、フラダンス、認知症予防体操、リズム運動など  
【4カ月コース】 ■内容初心者向けズン

パ、幼児運動教室、小学生運動教室、キッズ運動教室など

【6カ月コース】 ■内容ヨガ、ピラティス、書道、英会話教室など。英会話教室は体験会あり

【1年コース】 ■内容ハニーズダンススクール。体験会あり



いずれも対象、料金、定員、申込方法、体験会の詳細などはホームページに掲載。

## 保健

### 子育て無料相談

対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養、子育ての悩みに保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。

【本庁舎2階くるみホール】 ■3月23日(月)9時30分～11時  
◎子ども子育てサポートセンター  
(☎ 30・9302、FAX 30・9718)

【三瀨生涯学習センター】 ■3月26日(日)10時～11時30分  
◎三瀨保健センター  
(☎ 64・2412、FAX 65・0957)

### 無料子育て教室

【プレパママ教室】 ■4月5日(日)9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる妊婦とパートナー ■内容沐浴実習、妊婦体験、保健師の講話 ■定員各15組・先着順 ■申込開始3月11日(日)8時30分 ■申込方法住所、氏名、電話番号、希望時間を連絡

【離乳食教室】 ■4月①9日(日)、②23日(日)。各10時15分～12時15分 ■①えーるピア久留米 ②コス

モすまいる北野 ■対象市内に住んでいる昨年①10・11月、②10～12月生まれの乳児の保護者 ■内容講話、調理実習・試食 ■定員①25組、②15組・先着順 ■申込開始3月①17日(日)、②24日(日)。各8時30分

◎子ども子育てサポートセンター  
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

## 福祉

### はり・きゅう受診証の更新

市国民健康保険、市高齢者はり・きゅう・マッサージ受診証の有効期限は3月31日(日)です。更新は3月23日(日)から問い合わせ先、各総合支所市民福祉課、各市民センター窓口で受け付けます。健康保険証を持参してください。

◎健康保健課  
(☎ 30・9029、FAX 30・9751)

### 田主丸老人福祉センター 4月開講の催し・教室

■来年3月まで ■内容ボランティア、健康音楽、押し花、詩吟、薬草、絵手紙など ■申込期間3月2日(日)～19日(日)。対象、料金、定員、申込方法などは問い合わせ先に連絡

◎同センター (☎ 0943・73・1526、FAX 0943・72・1706)

### 市総合福祉会館 4月開講教室

【太極拳】 ■6月まで  
【頭と体の体操】 ■9月まで

いずれも対象は市内に住んでいる60歳以上の人など。料金は無料。申込期間は3月9日(日)～19日(日)。詳細は問い合わせ先に連絡。

◎同会館  
(☎ 38・9288、FAX 38・9289)

## お誘い

### 歴史教育・子育て支援講演会

■3月13日(金) 19時～20時30分  
■弓削コスモス館 ■内容北野天満宮と北野地域の歴史 ■料金無料 ■申し込み不要  
◎弓削校区まちづくり振興会  
(☎ 78・3150、FAX 78・3986)

### ボランティア連絡協議会 交流学習会

■3月14日(日) 10時～11時30分  
■市総合福祉センター ■内容講話「災害時における高齢者に必要な備えと対処」 ■料金無料 ■申し込み不要  
◎市社会福祉協議会ボランティアセンター (☎ 34・3035、FAX 34・3090)

### 筑後地域救急医療市民公開講座

■3月14日(日) 17時～18時30分  
■久留米大学旭町キャンパス ■対象市内に住んでいる人 ■内容講演「災害・救命救急について」(講師＝元九州看護福祉大学教授・山本務氏) など ■料金無料 ■定員200人・当日先着順  
◎聖マリア病院救急業務室  
(☎ 35・3322、FAX 34・4654、✉ erqq@st-mary-med.or.jp)

### アルコール関連問題の 自助グループ

いずれも対象はアルコールに関する問題で悩んでいる人。アルコール依存症を克服した人などと座談会。料金は無料。申し込み不要。

【久留米市断酒会】 ■3月11日から4月22日までの水曜。各19時～21時 ■えーるピア久留米  
◎同会の野田さん  
(☎ 52・3839、FAX 52・0547)

【久留米断酒友の会】 ■①3月13日

から4月24日までの第2・4金曜。各19時～21時 ②3月14日(日)、4月11日(日)。各13時～15時 ■①みんくる ②えーるピア久留米  
◎同会の中尾さん  
(☎ 080・5211・9122、FAX 39・3994)

【AA福岡地区久留米グループ】 ■3月14日から4月25日までの土曜。各10時～12時 ■えーるピア久留米  
◎同グループの田中さん  
(☎ 080・5258・1204、✉ jfkmt@yahoo.co.jp)

### ゴスペル for 3.11 チャリティーイベント

■3月14日(日) 11時～17時 ■シティプラザ 六角堂広場 ■内容マジックショー、ゴスペルのステージ。飲食店や雑貨の販売、体験ブース、スタンブラリーなど。収益金は福島県南相馬市で被災地支援を行う団体に寄付  
◎同実行委員会の広重さん  
(☎ 080・3186・4515、✉ gospel.311@gmail.com)

### どんぐり祭

■3月15日(日) 10時30分～14時 ■県緑化センター ■内容ポットに植え、どんぐりカレーの試食など ■料金500円。小学生以下300円 ■定員50人・先着順 ■申込期間3

月8日(日)9時～14日(出)  
◎里山にどんぐりを植えようの野村さん  
(☎ 090・2514・0314、FAX 38・0610)



### 炎症性腸疾患市民公開講座

■3月15日(日) 13時30分～15時20分 ■久留米大学旭町キャンパス ■対象クローン病・潰瘍性大腸炎などの人、家族 ■内容講演「諦めの悪い生き方、潰瘍性大腸炎の私の場合」(講師＝九州IBDフォーラム佐賀IBD縁笑会・秀島晴美氏) など ■料金無料 ■定員200人・当日先着順  
◎同大学病院炎症性腸疾患センター  
(☎ 31・7627、FAX 31・7712)

### 笑って心身の健康作り講演会

■3月15日(日) 14時～16時 ■ふれあいほーる中央町 ■内容講演「生きている限り青春！」(講師＝元気100倶楽部幹事・坂本徳俊氏) ■料金500円 ■申込方法申込先に連絡  
◎久留米健康くらぶの横道さん  
(☎ FAX 35・0212)

## 市会計年度任用職員に登録を

地方公務員法の改正で、これまでの臨時職員制度を廃止。会計年度任用職員制度を新設しました。一般事務に従事を希望する人の登録を随時受け付け。登録期間は6カ月。採用を予定する部署から連絡の上、書類や面接などで選考。■雇用期間任用日の年度末まで ■給与月額5,710円～5,902円。期末・通勤手当などあり ■勤務時間8時30分～17時15分のうち6時間 ■申込方法履歴書を申込先へ郵送か持参  
◎人事厚生課  
(☎ 830・8520住所記入不要、☎ 30・9056、FAX 30・9706)

申シ市  
シ一ホ  
込二ム  
み一ド  
み般事  
へ務ベ  
へ務一  
へ務一  
詳しくは  
QRコード



**広告 自殺対策強化月間** 厚生労働省では、3月を「自殺対策強化月間」と定めています。

健康な自分を取り戻すための  
精神医療のトータルケア

**診療時間**  
午前 9:00～12:30  
午後 13:30～17:00

**休診日**  
日曜日・祝日

ご予約ください

**精神科・心療内科**

(特定)医療法人 社団 光風会

**光風会病院**

三養基郡みやき町白壁2927

☎ 0942-89-2800

久留米の皆様の  
いちばん身近な  
法律事務所を  
目指して

**借金問題** 弁護士の受任通知で業者の取立が止まります。  
※弁護士費用の分割も可能です。

**交通事故** 保険会社の「賠償金額」に納得できますか？  
※着手金無料 (弁護士費用特約がある場合を除く)

夜間休日相談可 離婚・男女問題 相続・遺言

上記事項の初回相談は無料

弁護士法人 **MN 松本・永野法律事務所** 広告

福岡県弁護士会所属 弁護士 永野 賢二 弁護士 鶴崎 陽三

**0120-14-9090** 24時間受付対応可能です。

久留米事務所 久留米市通町10-4 TK久留米ビル6F

久留米市役所より徒歩6分

URL https://mn-law.jp



**久留米スポーツセンター  
4月開講教室**

【5カ月コース】■成人ナイターテニス  
【6カ月コース】■ジュニア・成人テニス  
【1年コース】■ジュニアスポーツ  
いずれも申込期間は3月11日(日)9時～30日(月)。対象、料金、定員、申込方法などは問い合わせ先に連絡。  
☎同センター  
(☎39・7371、FAX 39・6271)

**芸能フェスティバル  
出演者募集**

■6月14日(日)10時30分～17時30分 ■シティプラザ 久留米座・六角堂広場 ■対象市内に住んでいるか市内で活動している5人以上の団体 ■内容民謡、フラダンスなど ■料金15分5,000円 ■定数48枠・先着順 ■申込開始3月9日(月)10時。申込書は同プラザ、校区コミュニティセンターなどに準備  
☎同事務局(西日本企画サービス内、☎44・2786、FAX 44・0577)

**シティプラザ**

☎36・3000、FAX 36・3087  
http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

**演劇「二分間の冒険」  
オーディション**

■5月24日(日)10時30分～16時

■Cボックス ■対象12歳～25歳で、8月7日(金)～9日(日)の稽古・本番に参加できる人 ■内容群衆役10人を選ぶ ■定員20人・選考 ■申込締切5月8日(金) ■申込方法メール(☎kcp-j@city.kurume.fukuoka.jp)

**浜崎あゆみ LIVE TOUR 2020  
市民向け先行販売**

■7月26日(日)18時～、27日(月)19時～ ■ザ・グランドホール ■料金9,800円。チケットは3月14日(日)10時から21日(日)までにホームページで予約し、料金と市内に住んでいることを証明できる物を窓口に持参



**市民温水プール**

☎21・2040、FAX 21・1140  
☎ kurume-pool@shinko-sports.com

**プール de マルシェ**

■3月20日(日)10時30分～16時

■内容雑貨、食品など手作り品の販売、物作りやマッサージの体験、フードカーの出店など

**環境交流プラザ**

☎27・5371、FAX 27・5443  
☎ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

**足湯でマッサージと工場見学**

■3月24日(火)13時30分～15時30分 ■内容宮ノ陣クリーンセンターの施設見学など ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切3月14日(日) ■申込方法電話、ファクス、メール、はがき(☎839・0805 宮ノ陣町八丁島2225)。託児の対象は6カ月以上の未就学児

**久留米アリーナ**

代表 ☎39・7371、FAX 39・6271

**春休み短期教室**

■3月25日(水)、26日(木)、27日(金)  
①12時30分～13時45分・年中～小学3年生、②14時～15時15分・年中～小学生、③15時30分～16時45分・年中～小学生 ■内容①マット運動 ②ボール投げ ③かけっこ ■料金3,300円 ■定員各20人・先着順 ■申込期間3月11日(日)9時～27日(金)

**ドッジボール教室**

■3月28日(日)13時～14時30分、15時～16時30分 ■対象小学生 ■内容日本代表選手が指導 ■料金2,200円 ■定員各40人・先着順 ■申込期間3月9日(月)9時～28日(日)

◆ ◆ ◆  
いずれも申込先はトレーニング室(☎46・8411、FAX 46・8412)。

**人権啓発センター**

☎30・7500、FAX 30・7501  
☎ jinken@city.kurume.fukuoka.jp

**3.11  
東日本大震災を考える**

■3月5日(日)から11日(日)までの9時30分～17時 ■内容東日本大震災で生じた人権問題をパネル30点で展示 ■料金無料

**アイヌの人々の人権パネル展**

■3月13日(金)から26日(日)までの9時30分～17時 ■内容32点展示 ■料金無料

**生涯学習センター**

☎30・7900、FAX 30・7911  
☎ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

**春季発表会**

■3月10日(火)から15日(日)までの9時～17時・展示、3月14日(日)13時～16時・ステージ ■内容施設利用サークルの川柳、写真の展示、久留米にわか、ハンドベルのステージなど ■料金無料

**読み聞かせ**

■3月21日(日)10時30分～11時30分 ■料金無料 ■申し込み不要

**シニアアカデミー  
事前説明会**

■3月24日(火)10時30分～11時30分 ■対象60歳以上 ■内容講座の内容、受講生の役割など ■料金無料 ■定員250人・当日先着順

**かな・実用書道体験**

■4月14日(火)、28日(火)10時～12時 ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切3月21日(日) ■申込方法電話、ファクス、メール、市ホームページ。託児は申込先に連絡

**筑邦市民センター多目的棟**

☎27・4210、FAX 26・1246  
☎ chiku-tamoku@ktarn.or.jp

**久留米の魅力再発見講座**

■3月29日(日)10時30分～12時 ■内容講演「筑後と九州王朝論」(講師=久留米大学経済学部教授・大矢

野栄次氏) ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始3月8日(日)9時30分

**耳納市民センター多目的棟**

☎47・0995、FAX 47・0994  
☎ minou-tamoku@ktarn.or.jp

**フェルトリボンの  
アクセサリ作り**

■3月21日(日)13時30分～15時 ■料金100円 ■定員10人・先着順



**久留米の魅力再発見講座**

■3月29日(日)14時～15時30分 ■内容講演「筑後と九州王朝論」(講師=久留米大学経済学部教授・大矢野栄次氏) ■料金無料 ■定員15人・先着順

◆ ◆ ◆  
いずれも申込開始は3月8日(日)9時30分。

**児童センター**

☎35・3809、FAX 35・3835  
☎ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

**絵本の読み聞かせ**

■3月13日(金)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者

**3月生まれの誕生会**

■3月17日(火)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者

**歌遊び・パネルシアター**

■3月18日(水)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者

**赤ちゃん触れ合い遊び**

■3月19日(木)10時30分～11時30分、14時～14時45分 ■対象0歳児と保護者

◆ ◆ ◆  
いずれも料金は無料。申し込み不要。

**ふれあい農業公園**

☎47・6065、FAX 47・6068  
☎ agri@city.kurume.fukuoka.jp

**市民ふれあい農園  
使用者募集**

■4月1日(水)から来年3月15日(月)まで ■対象市内に住んでいる人、通勤している人 ■内容一年生の作物を栽培。農具の貸し出し、育て方講習、農園相談員の対応などあり ■料金年額1万470円 ■定員20区画・先着順。1区画20㎡ ■申込開始3月8日(日)9時 ■申込方法窓口

**ゆうゆう**

☎65・1200、FAX 65・1219  
http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

**ベビーマッサージ**

■3月19日(木)10時30分～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■料金100円 ■定員40組・先着順 ■申込開始3月8日(日)10時

**4月開講教室 6カ月コース**

■内容①脳トレ貯筋運動、脳と体の体操 ②フラダンス、太極拳 ■申込開始3月①8日(日)、②10日(火)、各10時。対象、料金、定員、申込方法などは問い合わせ先に連絡

**重要無形文化財久留米絨新作展**

重要無形文化財久留米絨技術保持者会会員が今年度制作した新作反物を展示します。近年の作品は柄がよりモダンで複雑。糸が細く生地が軽いのも特徴です。入場は無料。同日に「藍・愛・で違いフェスティバル」を開催。JR久留米駅、西鉄久留米駅、会場を巡回する無料シャトルバスを運行。

■3月21日(土)、22日(日)10時～17時 ■会場産くるめ ■内容国に指定された技術要件を満たし、審査に合格した作品の中から約20点を展示。作業工程の映像、絨の創始者・井上伝の資料展示など

☎久留米絨技術保存会  
(文化財保護課内、☎30・9322、FAX 30・9714)



九州心塗 Kyushu Shinto 0942-43-6660

塗装・雨もりでお困りの方は九州心塗までご連絡ください!

マンション・ビルなどの塗装も 職人さん大募集! 受け付けております! 詳しくはお問い合わせください!

久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/ 土・日曜日・祝祭日無休

日本塗装名人社認定店 私たち九州心塗は日本塗装名人社に認定されています。【福岡県知事許可(般-26)第104753号】

## 文化芸術振興審議会委員を募集

■任期 4月1日から2年間 ■対象市内に住んでいるか通勤している20歳以上の人 ■内容市の文化芸術振興基本計画の進捗状況の審議など ■定員 2人 ■選考方法書類審査、面接 ■申込締切 3月19日(休) ■申込方法履歴書と「久留米市の文化芸術振興への思い」を800字以内でまとめた作文を郵送か持参  
☎文化振興課  
(☎ 830-8520 住所記入不要、☎ 30-9224、FAX 30-9714)

## 介護相談員を募集

■任期 5月1日から2年間。更新あり ■対象市内に住んでいる20歳以上の人。介護保険事業所に勤務している人を除く ■内容介護保険施設へ訪問し、利用者や家族からの悩みに対応 ■定員 2人 ■勤務時間 月20時間。各施設1～2時間 ■謝金月額 2万6,000円 ■試験日 3月23日(月) ■選考方法作文、面接 ■申込締切 3月16日(月) (必着)。申込書は申込先、市ホームページに準備  
☎介護保険課  
(☎ 30-9247、FAX 36-6845)

## 技能習得のための修学資金などを貸し付け

■対象市内に住んでいて、3月に中学・高校を卒業するか今年度中に高校を中退した人で、4月から1年以上専門学校などに通う人 ■貸付金額入学支度金・10万円まで。修学資金・月額3万円か5万3,000円。所得制限あり ■申込締切 4月30日(休)。申

込書は申込先に準備  
☎労政課  
(☎ 30-9046、FAX 30-9707)

## 相談

### 外国人のための無料相談

■3月21日(出)13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに行政書士が対応。英語、中国語、韓国語の通訳あり ■申し込み不要  
☎久留米観光コンベンション国際交流協会  
(☎ 31-1717、FAX 31-3210)

### 糖尿病無料相談

■3月8日(日)10時～12時 ■本庁舎1階ロビー ■対象市内に住んでいる人 ■内容看護師などが対応 ■申し込み不要  
☎健康推進課  
(☎ 30-9331、FAX 30-9833)

### 生活・法律・心の無料相談

■3月10日(火)13時～16時 ■ハローワーク久留米 ■内容借金、解雇、眠れないなどの悩みに司法書士、保健師が対応 ■申し込み不要  
☎保健予防課  
(☎ 30-9728、FAX 30-9833)

### 暮らしの無料相談

■3月11日(水)10時30分～15時 ■みんくる ■内容日常生活の悩みに公証人などが対応 ■申し込み不要  
☎NPO法人ワンストップリーガルネットワーク事務局 (☎ 080-3962-7126、FAX 31-5336)

## 土地家屋調査士の境界問題無料相談

■3月25日(水)、4月22日(水)。各13時～16時 ■篠山コミュニティセンター ■内容境界問題、土地の分筆などの悩みに対応 ■定員各6組・先着順 ■申込開始 3月9日(月)10時  
☎県土地家屋調査士会  
(☎ 092-741-5780、FAX 092-731-5202)

## 催し

### リサイクル宝の市

■3月15日(日)9時30分～15時 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■対象市内に住んでいる人 ■内容不用になった家具などの販売  
☎資源循環推進課  
(☎ 30-9143、FAX 37-3344)

### バリアフリーカフェ

■3月28日(出)14時～16時 ■本庁舎2階くるみホール ■内容好きなテーマで3分間スピーチ、意見交換 ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込開始 3月9日(月)9時  
☎市南部障害者基幹相談支援センター  
(☎ 51-8555、FAX 22-2275、☐ k-nanbu-kan@juno.ocn.ne.jp)

### 久留米の詩人 丸山豊の顕彰

【パネル展】 ■3月10日(火)から19日(休)までの8時30分～17時15分 ■本庁舎2階ホワイエ ■料金無料  
☎文化振興課  
(☎ 30-9224、FAX 30-9714)

【図書展示】 ■3月10日(火)から22日(日)までの10時～20時。土・日曜、

■「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています  
■QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

祝日は18時まで ■中央図書館 ■料金無料  
☎同図書館  
(☎ 38-7116、FAX 38-7183)



### ピアカウンセリングと交流会

■3月27日(金)10時～12時 ■保健所 ■対象成長ホルモン治療中の子どもや家族 ■内容親としての病気の受け止め方、最新の治療方法、食事・運動面の注意など ■料金無料 ■定員10人・先着順 ■申込期間 3月9日(月)9時～23日(月)  
☎健康推進課  
(☎ 30-9729、FAX 30-9833、☐ ho-kenko@city.kurume.fukuoka.jp)

### 初心者向けバラの育て方教室

■4月11日から来年1月16日までの土曜10時～12時。6回 ■石橋文化センター ■料金3,000円。バラ苗2本持ち帰りあり ■定員30人・先着順 ■申込期間 3月14日(出)9時～4月11日(出) ■申込方法料金を窓口で持参  
☎同センター  
(☎ 33-2271、FAX 39-7837)

### 荘島体育館の教室

【初級エアロビクス】 ■4月8日から6月24日までの水曜9時30分～11時。10回 ■料金3,750円 ■定員45人・抽選 ■申込締切 3月17日(火)。託児あり

【ストレッチ & 太極拳】 ■4月11日から6月13日までの土曜9時30分～11時。10回 ■料金3,750円 ■定員30人・先着順  
【ヨガ】 ■4月13日から7月6日までの月曜13時～15時。12回 ■料金6,000円 ■定員38人・抽選 ■申込締切 3月17日(火)。託児あり  
いずれも対象は市内に住んでいる18歳以上の人。申込開始は3月9日(月)9時。託児は有料、申込先に連絡。  
☎市体育協会  
(☎ 33-5453、FAX 38-2259)

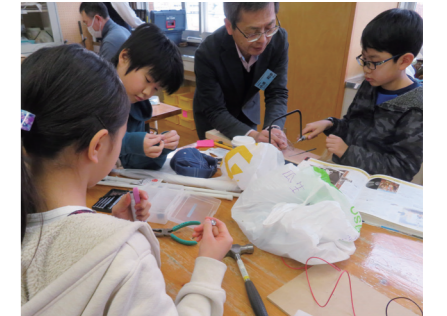
### 西部地区体育館の教室

【ヨガ】 ■4月10日から7月3日までの金曜10時～12時。12回 ■料金6,000円 ■定員22人・抽選 ■申込締切 3月17日(火)  
【初級エアロビクス】 ■4月10日から6月26日までの金曜13時～14時30分。12回 ■料金4,500円 ■定員40人・先着順  
いずれも対象は市内に住んでいる18歳以上の人。申込開始は3月9日

(月)9時。託児は有料、申込先に連絡。  
☎同体育館  
(☎ 27-3741、FAX 27-3742)

### くるめ少年少女発明クラブ

■5月23日から来年3月6日までの第3土曜10時～12時10分。11回 ■えーるピア久留米 ■対象来年度の小学4年生～6年生 ■内容発明品作り、電子工作、施設見学など ■料金3,500円 ■定員24人・抽選 ■申込締切 3月19日(休)。申込書は申込先、市内小学校に準備。受け付けは平日の9時～17時15分  
☎生涯学習推進課  
(☎ 30-7970、FAX 30-7971)



## パブリックコメント ◆ 市の計画に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。

### ❖市子どもの貧困対策推進計画案

生まれ育った環境で現在や将来が左右されず、貧困が世代を超えて連鎖しないよう、子どもの貧困対策を推進するための計画  
■資料配布・募集締切 3月27日(金) (必着) ■提出方法住所、氏名、年齢、連絡先、意見を書いて持参、郵送、ファクス、メールで提出 ■資料配布場所募集期間中に申込先、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米、中央図書館、市ホームページなど  
☎子ども政策課 (☎ 30-9227、FAX 30-9718)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

## 広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



2ページに関連の記事があります

## 〇〇〇ハム

久留米にあったドイツ兵俘虜収容所にいた兵士が生みの親で、日本生まれのハムは何でしょう。〇にカタカナを入れてください。

2月15日号の答えは次号に掲載します

【申込締切】 3月23日(月) (必着)  
【申込方法】 答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます  
☎広報戦略課  
(☎ 830-8520 住所記入不要、☐ kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

## 生き活き 終活サロン 無料

ご葬儀のこと

お寺や納骨のこと

お金のこと

など

【広告】

終活って何？何から始めればいいのか？そんな終活に対する疑問にお答えいたします。

開催 3月13日(金)～22日(日)

時間 午前10:00～午後5:00

お問い合わせはこちらまで ▶ ☎0120-24-0943 (9:00～17:00)

会場 くるめりあ1階 エスカレーター前

家族葬専門会館

メモリアルステージ

久留米中央店 久留米市本町230-2

久留米北店 久留米市山川安居野3-12-50

無料事前相談から直轄(火葬式)、家族葬まで

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません  
広告の掲載希望は、株式会社ホープ (☎ 092-716-1401、FAX 092-716-1467) へ



# これ、何、てる!?! [21]

## 《小学校の中に信号機!?!》

城島町にある江上小学校には敷地内に歩道や信号機、疑似線路などが設備された交通庭園があります。昭和40年代に県から交通安全について指導する実践校に指定されたことをきっかけに昭和46(1971)年に庭園を造りました。今でも授業や地域の高齢者の交通安全教室で使っています。



## 情報ほっとライン

掲載している催しは新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期になる場合があります。問い合わせ先に確認してください

### お知らせ

#### 今月の納付 (3月分)

【口座振替・納付書】国民健康保険料、介護保険料・第10期分 ■後期高齢者医療保険料・第9期分 ■納期限 3月31日(火)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

#### 図書館西分館跡を売却

図書館西分館跡の購入を希望する人の事業提案を募集します。

■利用方法 商業施設か業務施設 ■物件 = 地目面積・予定価格 日吉町3番19、3番23 = 宅地 612.53㎡、建物①倉庫・鉄筋コンクリート造2階建 517.16㎡、建物②倉庫・鉄筋コンクリート造3階建 334.2㎡・1,813万円 ■売却条件 施設利用の前提の調査、建物景観を活用した整備を行うことなど ■対象税の滞納が無く、暴力的行為を行う組織に属していない人など ■申込期間 3月12日(火)～4月13日(月)。申込書は申込先に準備

【説明会】3月12日(火)13時30分～ ■本庁舎10階会議室 ■申し込み不要  
☎ 財産管理課 (☎ 30・9059、FAX 30・9712)



#### 農業委員を募集

■任期 7月20日から3年間 ■対象 農業の識見を持つ人 ■内容 農業委員会の企画運営、指針の策定、転用審査や決定など ■定員 24人 ■選考方法 書類審査 ■申込期間 4月1日(火)～5月1日(金) (消印有効)。申込書は

申込先、農業委員会事務局、各総合支所産業振興課内の同委員会事務所、市ホームページに準備  
☎ 農政部総務 (☎ 30・9162、FAX 30・9717)

#### 農地利用最適化推進委員を募集

■任期 7月20日から3年間 ■対象 農地の最適化の識見を持つ人 ■内容 農地の利用状況の調査、遊休農地の解消指導、新規就農支援など ■定員 田主丸町7人、北野町4人、城島町3人、三潴町3人、前記以外12人 ■選考方法 書類審査、面接 ■申込期間 4月1日(火)～5月1日(金) (消印有効)。申込書は申込先、各総合支所産業振興課内の同委員会事務所、市ホームページに準備  
☎ 農業委員会事務局 (☎ 30・9236、FAX 30・9717)

#### 久留米高齢者能力活用センターが移転

東和町のフジホーム久留米ビル7階に移転しました。  
☎ 同センター (☎ 35・0520、FAX 35・0528)